

NYマーケットレポート (2016年4月21日)

NY市場では、序盤に発表された米失業保険申請件数が1973年11月以来、約42年5ヵ月ぶりの低水準に改善したものの、フィラデルフィア連銀景況指数が予想外のマイナスに悪化したことを受けて、ドルの反応は限定的だった。ただ、原油価格が1バレル=1ドル以上の大きな下落となったことや、米株価が軟調な動きとなったことを受けて、投資家のリスク回避の動きが強まり、安全資産とされる円を買う動きが優勢となり、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。また、注目されたECB理事会後の定例会見で、ドラギECB総裁がインフレや経済について楽観的な見通しを示したことを受けて、ユーロが主要通貨に対して上昇する動きとなった。しかし、金利は現行またはそれ以下の水準が長期間続くと言及したことや、利益確定の動きなどもあり、一転して大きく下落する動きとなった。その後は、新規材料に乏しく、終盤までドル円・クロス円は小動きの展開が続いた。

2016年4月21日 (木)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	109.66	109.91	109.52
EUR/JPY	123.84	124.19	123.77
GBP/JPY	157.21	157.56	156.97
AUD/JPY	85.67	85.85	85.37
EUR/USD	1.1292	1.1311	1.1286

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	109.82	109.66
EUR/JPY	124.40	123.81
GBP/JPY	158.01	156.89
AUD/JPY	85.82	85.61
EUR/USD	1.1335	1.1283

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	17363.62	+457.08
ハンセン指数	21622.25	+385.94
上海総合	2952.89	-19.69
韓国総合指数	2022.10	+16.27
豪ASX200	5272.71	+56.76
インドSENSEX指数	25880.38	36.20
シンガポールST指数	2960.78	+10.83

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6381.44	-28.82
仏CAC40	4582.83	-9.09
独DAX	10435.73	+14.44
ST欧州600	349.59	-1.16
西IBX35指数	9197.20	+50.00
伊FTSE MIB指数	18732.96	+74.60
南ア 全株指数	53323.58	-466.17

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	109.53	109.79	109.34
EUR/JPY	123.60	124.96	123.38
GBP/JPY	156.90	158.39	156.63
AUD/JPY	84.74	85.93	84.66
NZD/JPY	75.72	76.59	75.56
EUR/USD	1.1286	1.1399	1.1270
AUD/USD	0.7737	0.7835	0.7733

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17982.52	-113.75
S&P500	2091.48	-10.92
NASDAQ	4945.89	-2.24
日経225 (CME)	17235	0
トロント総合	13881.20	-30.09
ボルサ指数	45556.65	-93.70
ボバスパ指数	53630.93	-79.12

4/22 経済指標スケジュール

13:30 【日本】2月第三次産業活動指数
 16:00 ~ 17:00
 【仏】【独】【欧州】4月製造業PMI・非製造業PMI
 21:30 【カナダ】2月小売売上高
 21:30 【カナダ】3月消費者物価指数
 22:00 【メキシコ】4月消費者物価指数(隔週)
 22:45 【米国】4月マークイット米国製造業PMI

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1250.30	-4.10
NY 原油	43.18	-1.00
CMEコーン	389.75	-10.00
CBOT 大豆	1027.50	+8.50

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.81%	0.80%
3年債	0.99%	0.97%
5年債	1.34%	1.31%
7年債	1.65%	1.62%
10年債	1.87%	1.84%
30年債	2.69%	2.66%

4/22 主要会議・講演・その他予定

- ・ユーロ圏財務相会合
- ・EU経済・財務相理事会 (~23日)

NY市場レポート

欧州市場

20 : 45

◀ 経済指標の結果 ▶

欧州中銀 政策金利 0.00% (予想 0.00%・前回 0.00%)

中銀預金金利 -0.40% (予想 -0.40%・前回 -0.40%)

限界貸出金利 0.25% (予想 0.25%・前回 0.25%)



出所：Bloomberg

21 : 00

ドル/円 109.71 ユーロ/円 124.28 ユーロ/ドル 1.1329

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6378.79	-31.47	ダウ 先物ミニ	18039	+2
仏 CAC40	4573.77	-18.15	S&P 500 ミニ	2098.75	+0.75
独 DAX	10399.08	-22.21	NASDAQ 100 ミニ	4536.50	+0.75

出所：SBILM

21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

米新規失業保険申請件数 24.7万件 (予想 26.5万件・前回 25.3万件)

米失業保険継続受給者数 213.7万人 (予想 217.3万人・前回 217.6万人)
 前回発表の 217.1万人から 217.6万人に修正



出所 : Bloomberg

経済指標データ

◀ 新規失業保険申請件数・継続受給者数 ▶

申請件数	前週比	4週移動平均	受給者数	受給者比率
16/04/16	-6,000	260,500	*****	*****
16/04/09	-13,000	265,000	2,137,000	1.6%
16/04/02	-10,000	266,500	2,176,000	1.6%
16/03/26	+11,000	263,250	2,189,000	1.6%
16/03/19	+6,000	259,750	2,172,000	1.6%
16/03/12	+6,000	259,500	2,180,000	1.6%
16/03/05	-9,000	259,750	2,212,000	1.6%
16/02/27	-2,000	261,250	2,198,000	1.6%
16/02/20	+4,000	267,250	2,231,000	1.6%
16/02/13	+1,000	270,000	2,233,000	1.6%
16/02/06	-27,000	277,750	2,249,000	1.7%

受給者数は集計が1週間遅れる

21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

4月フィラデルフィア連銀景況指数 -1.6 (予想 9.0・前回 12.4)



出所 : Bloomberg

経済指標データ

◀フィラデルフィア連銀指数▶

	4月	3月	2月	1月	12月	11月
景況指数	-1.6	12.4	-2.8	-3.5	-10.2	-5.7
仕入価格	13.2	-0.9	-2.2	-1.1	-8.3	-7.5
販売価格	7.4	3.5	-4.5	-2.8	-8.5	-4.1
新規受注	0.0	15.7	-5.3	-1.4	-11.1	-7.8
出荷	-10.8	22.1	2.5	9.6	-2.1	-3.6
受注残	-6.3	-1.9	-12.7	-8.8	-17.6	-4.3
入荷遅滞	-9.9	0.3	-16.1	-7.6	-6.1	-2.9
在庫水準	-20.5	-12.7	-17.1	-15.7	-5.7	-9.9
雇用者数	-18.5	-1.1	-5.0	-1.9	2.2	1.1

6ヵ月先予想

	4月	3月	2月	1月	12月	11月
景況指数	42.2	28.8	17.3	19.1	24.1	36.9
仕入価格	36.7	24.7	11.9	18.8	26.0	22.4
販売価格	22.6	15.1	2.1	10.1	15.0	10.8
新規受注	48.7	38.8	19.8	21.1	34.5	44.9
出荷	41.0	34.2	20.2	22.0	36.6	40.1
受注残	15.8	12.4	-2.6	0.2	7.4	14.2
入荷遅滞	0.5	-3.7	-10.3	-6.5	-2.3	0.8
在庫水準	-3.9	-14.0	-8.9	1.5	-1.7	-1.2
雇用者数	14.2	6.3	2.3	5.5	7.0	25.7

21 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

3月シカゴ連銀全米活動指数 -0.44 (予想 -0.15・前回 -0.38)
 前回発表の-0.29から-0.38に修正



出所 : Bloomberg

21 : 40

◀ 要人発言 ▶

ドラギ ECB 総裁～定例会見

- ・「金利は長期間現在の水準かこれを下回る水準で推移へ、資産買入期間後も続く」
- ・「6月に社債買入を開始」
- ・「ユーロ圏の金融状況が全般に改善、世界的には不透明感が続いている」
- ・「適切な程度の金融緩和を維持することが必要」

- ・「理事会は今後の物価安定の見通しを非常に注意深く監視へ」
- ・「必要ならあらゆる手段を活用して行動へ」
- ・「非常に低いインフレ率が定着しないようにすることが重要」
- ・「成長は続いている、景気回復が進行する見通し」

- ・「財政スタンスはやや拡張的」
- ・「ユーロ圏の成長へのリスクは引き続き下向き」
- ・「主要リスクは世界経済と地政学リスクの不透明感に関連」
- ・「インフレ率はマイナスになり、その後年内に上向き見通し」

- ・「インフレ率は2017-2018年にさらに上昇へ」
- ・「インフレ目標を遅滞なく達成するためには適切な金融緩和が必要」
- ・「他の政策分野も大きく貢献する必要、構造政策は不可欠」
- ・「生産性向上と事業環境の改善に向けた対策も重要」

- ・「改革は持続的な高成長につながりユーロ圏の抵抗力が増す」
- ・「財政政策で景気の回復を支える必要、財政ルールへの順守も必要」

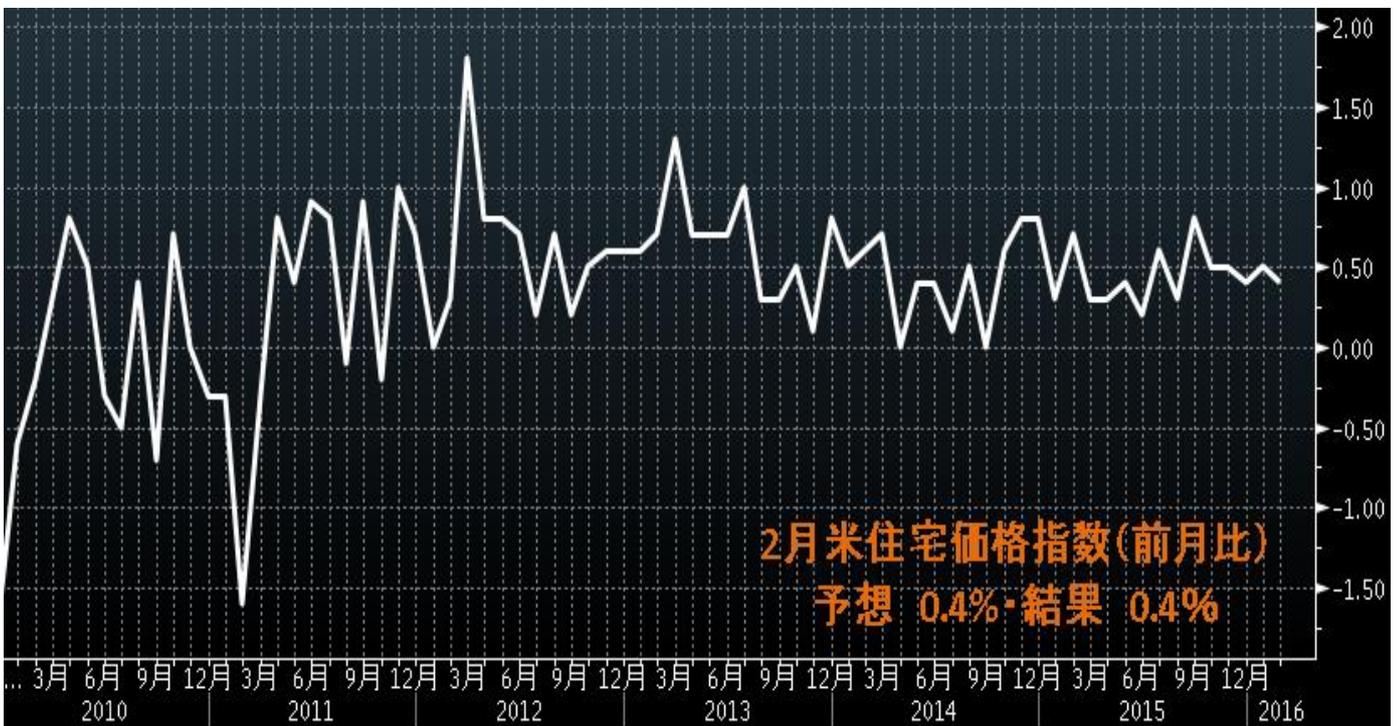
- ・「社債には保険会社も含む、リスクは完全に共有される、期間は最大 30 年」
- ・「銘柄あたり 70%まで可能」
- ・「ヘリコプターマネーについては協議しなかった」
- ・「ECB は法律を順守、政治家ではない」
- ・「ドイツの批判について簡単に協議した、独立性と政策を守ることを全会一致で支持」
- ・「政策が効果を発揮する時間を待ちたい」
- ・「ECB の政策がなければ 2016-2018 年の成長率は 1.6%低い水準に」
- ・「望ましくない引き締めがあれば理事会はあらゆる手段で行動する用意」
- ・「マイナス金利が預金者に転嫁された形跡はない」

22 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

2月米住宅価格指数（前月比） 0.4%（予想 0.4%・前回 0.4%）

前回発表の 0.5%から 0.4%に修正



出所 : Bloomberg

22 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	18093.01	-3.26
ナスダック	4948.41	+0.28

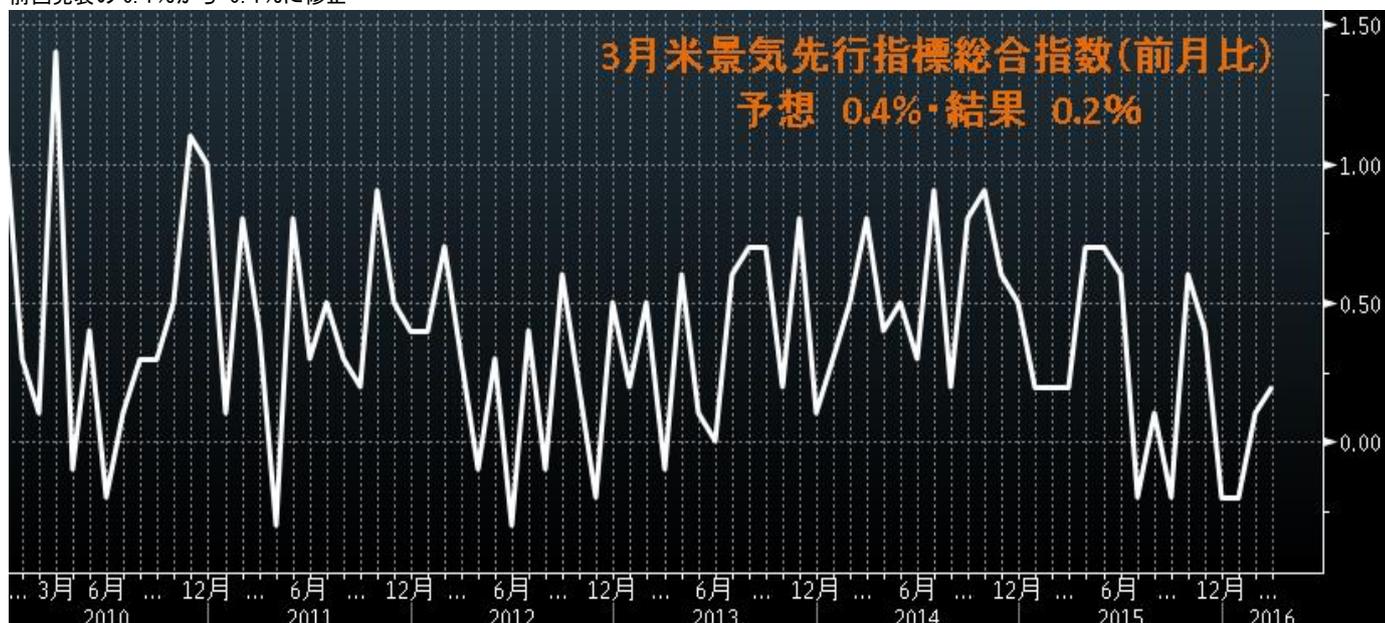
出所 : SBILM

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

3月米景気先行指標総合指数(前月比) 0.2% (予想 0.4%・前回 -0.1%)

前回発表の0.1%から-0.1%に修正



出所 : Bloomberg

指標結果データ

◀ 米景気先行指数 ▶

3月・2月・1月・12月・11月・10月

先行指数・・・0.2・-0.1・-0.2・-0.3・-0.4・0.5

一致指数・・・0.0・0.1・0.3・0.2・0.0・0.1

遅行指数・・・0.4・0.5・0.1・0.0・0.5・0.2

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

4月欧州消費者信頼感 -9.3 (予想 -9.3・前回 -9.7)



出所 : Bloomberg

指標結果データ

《ユーロ圏消費者信頼感指数》

4月・3月・2月・1月・12月・11月
 ユーロ圏消費者信頼感指数・・・9.3・・・9.7・・・8.8・・・6.3・・・5.7・・・5.9
 EU消費者信頼感指数・・・・・・6.8・・・7.3・・・6.6・・・4.2・・・3.9・・・4.5

23:35

《NY株式市場 序盤》

序盤の株式市場は、ダウ平均の終値が前日に約9ヵ月ぶりの高値を更新したことを受けて高値警戒感による売りや、原油価格の下落を嫌気した売りも出て、主要株価はやや軟調な動きとなった。

《経済指標のポイント》

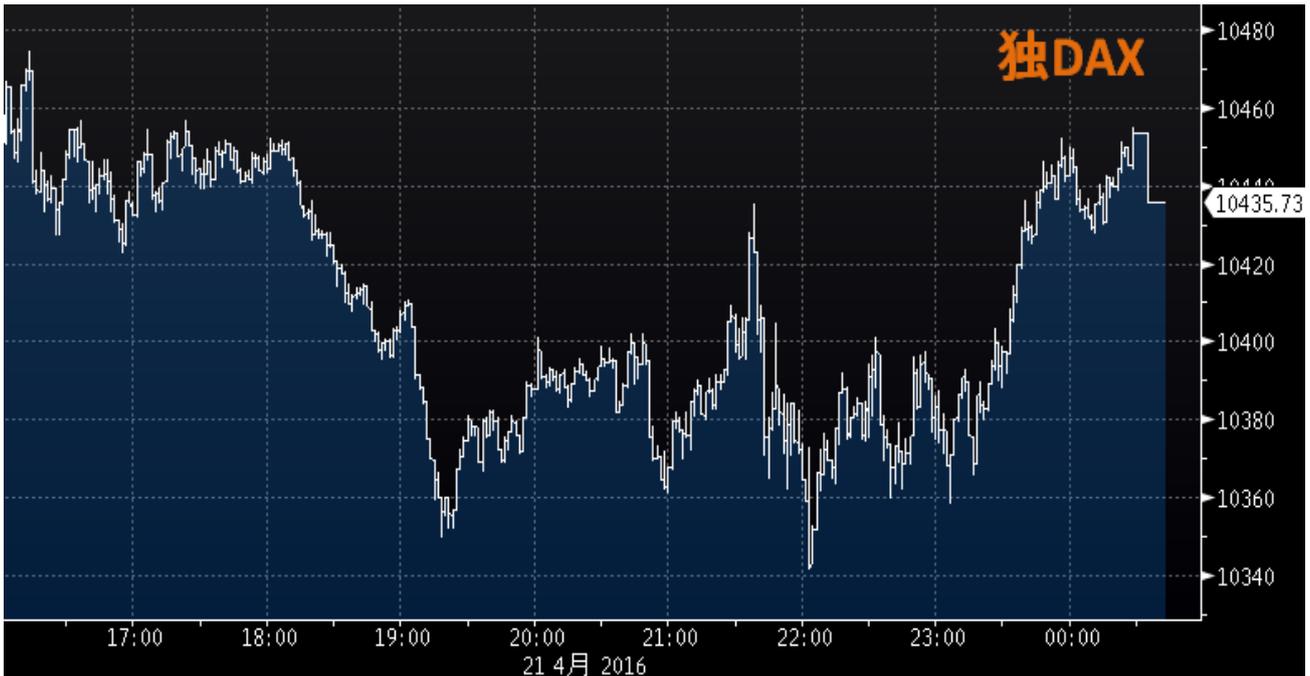
- (1) 米失業保険申請件数は、前週比-0.6万件的24.7万件と3週連続減少し、1973年11月24日までの週以来約42年5ヵ月ぶりの低水準となった。また、節目となる30万人を59週連続で下回っており、1973年以来の連続記録。申請件数の4週移動平均は、前週比-4500件の26万500人。また、集計が1週遅れる失業保険継続受給者数は、前週比-3.9万人の213.7万人と2週連続のマイナスとなり、2000年11月4日までの週以来の低水準となった。受給者総数の4週移動平均は、前週比-1万7500人の216万8500人となり、2000年11月11日までの週以来の低い水準となった。受給者比率は、前週比横ばいの1.6%。
- (2) 4月の米フィラデルフィア連銀景況指数は、市場予想の8.9を大幅に下回る-1.6となり、前月の12.4から大きく低下した。ただ、6ヵ月見通しが大きく上昇しており、4月の低下は一時的なものとなる可能性も指摘されている。6ヵ月予測は42.2と前月の28.8から大きく上昇となり、昨年1月以来の高水準を記録した。従業員数指数は-18.5と前月の-1.1から低下し、2009年7月以来の低水準となった。新規受注指数は0.0と前月の15.7から低下した。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6381.44	-28.82
仏 CAC40	4582.83	-9.09
独 DAX	10435.73	+14.44
ストック欧州 600 指数	349.59	-1.16
ユーロファースト 300 指数	1377.30	-4.69
スペイン IBEX35 指数	9197.20	+50.00
イタリア FTSE MIB 指数	18732.96	+74.60
南ア アフリカ全株指数	53323.58	-466.17

出所：SBILM

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、まちまちの結果となった。英 FT100 は、英国経済の先行きに対する警戒感が圧迫要因となり、マイナス圏で引けた。一方、独 DAX は、排ガス規制逃れをめぐる補償で米当局と合意したと報じられた大手自動車メーカーが上昇したことなどが好感され、小幅高となった。



出所：Bloomberg

1:00

米主要株価・中盤

ダウ 18046.24 (-50.03)、S&P500 2097.97 (-4.43) ナスダック 4944.59 (-3.54)

《欧州のポイント》

- ①EU 統計局は、2015 年のギリシャの基礎的財政収支が GDP 比 0.7%と黒字となり、金融支援策で定めた目標を達成したと表明した。目標は 0.25%の赤字だった。EU 統計局の報道官は「欧州委員会の基本シナリオに沿った水準で、支援策の目標を大幅に上回った」と述べた。プライマリーバランスは、ギリシャの改革の進展状況を見極める上で重要な指標。
- ②スウェーデン中銀は、政策金利を予想どおり-0.50%に据え置くと共に、通貨高によるインフレ上昇抑制を回避するため量的緩和の拡大を表明した。声明で「2016 年下期に国債 450 億クローナ (56 億ドル) の追加買入れを決定した」と指摘。「これにより予想を上回るクローナ上昇とインフレ上振れが中断するリスクが軽減される」との見方を示した。

《 NY 債券市場 ・ 午前 》

序盤のニューヨーク債券市場は、原油相場が底堅く推移していることに加え、米週間失業保険申請件数が 1973 年以来の低水準となったことで安全資産としての需要が後退し、売りが先行した。また、ECB が理事会で政策金利の据え置きを決定し、欧州債券市場でドイツなどの国債が売られたことも嫌気された。

午前の利回りは、30 年債が 2.70% (前日 2.65%)、10 年債が 1.88% (1.84%)、7 年債が 1.66% (1.62%)、5 年債が 1.34% (1.31%)、3 年債が 0.99% (0.97%)、2 年債が 0.81% (0.80%)。

2:00

《米 5 年物 TIPS 入札》

最高落札利回り・・・-0.195% (前回 0.472%)
 最低落札利回り・・・-0.425% (前回 0.288%)
 最高利回り落札比率・・・53.48% (前回 32.46%)
 応札倍率・・・2.42 倍 (前回 2.38 倍)
 発行額・・・160 億ドル (前回 160 億ドル)

3 : 50

NY金は、中心限月が前日比4.10ドル安の1オンス=1250.30ドルで取引を終了した。

4 : 25

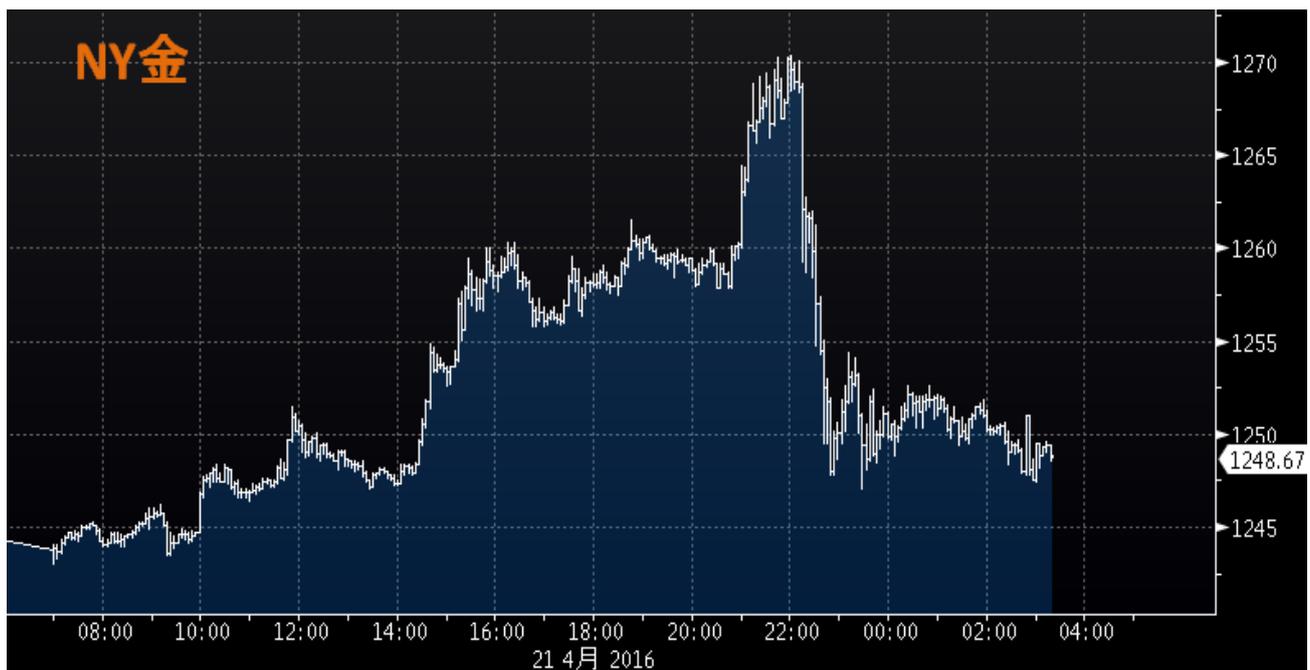
NY原油は、中心限月が前日比1.00ドル安の1バレル=43.18ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1250.30	-4.10
NY 原油	43.18	-1.00

出所：SBILM

◀ NY金市場 ▶

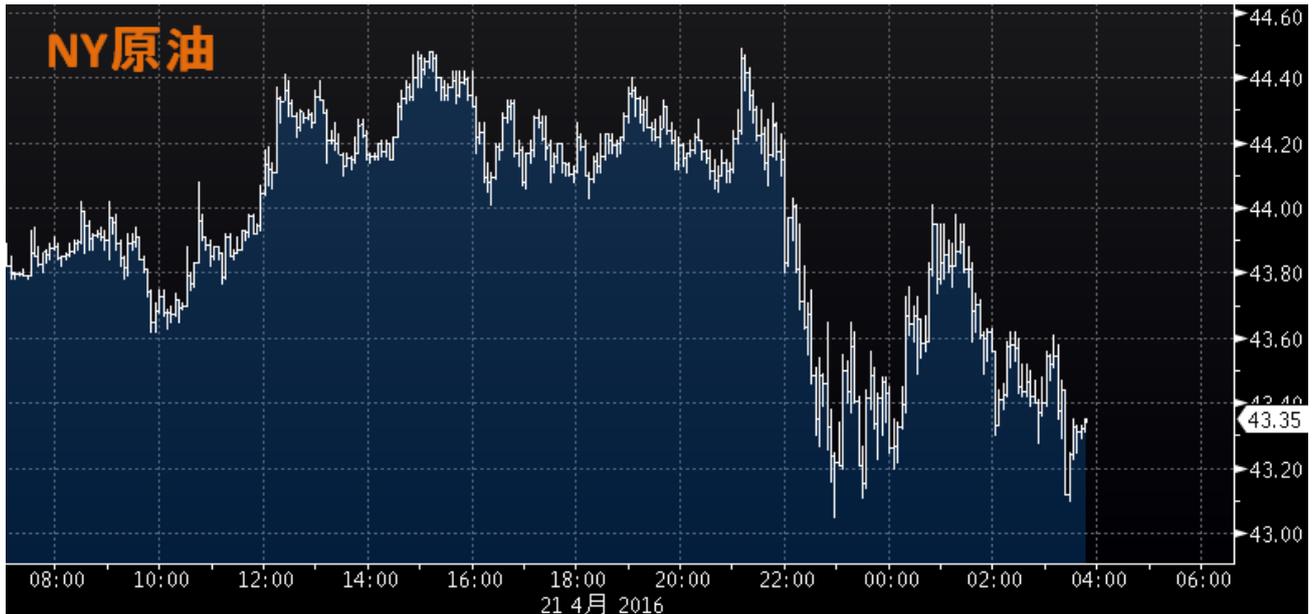
NY金は、ドラギ ECB 総裁が理事会後の記者会見で追加金融緩和を辞さない姿勢を示し、ユーロ安ドル高が進んだことから、ドルの代替資産とされる金の売りが優勢となった。



出所：Bloomberg

◀ NY原油市場 ▶

NY原油は、ドルがユーロなどに対して上昇し、ドル建て原油の割高感から売りが優勢となった。また、WTI原油の引き渡し地点となる米オクラホマ州クッシングの在庫増加が伝わったことも圧迫要因となった。



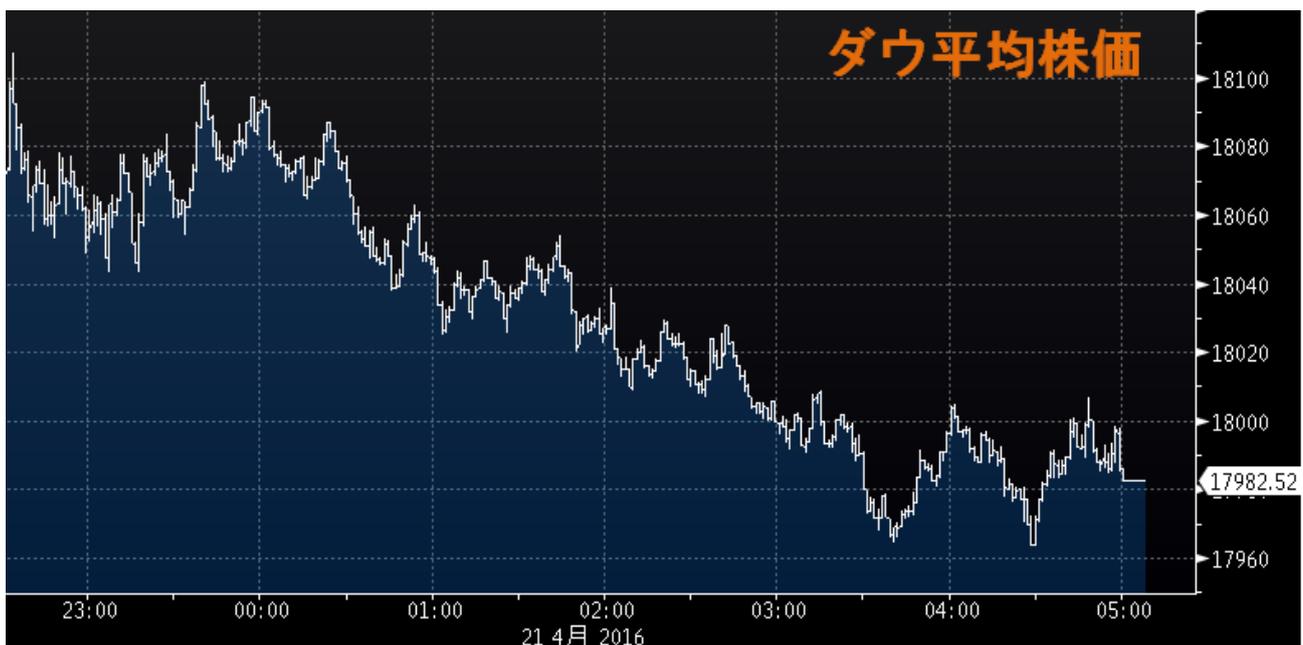
出所：Bloomberg

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17982.52	-113.75	18107.29	17963.89
S&P500 種	2091.48	-10.92	2103.78	2088.52
ナスダック	4915.89	-2.24	4966.61	4932.64

出所：SBILM

《米株式市場》

米株式市場は、ダウ平均が前日に約9ヵ月ぶりの高値を更新したことを受けて、高値警戒感による売りが先行したことや、原油価格の下落を嫌気した売りも出て、主要株価は終盤まで軟調な動きとなった。ダウ平均株価が、序盤もみ合いの展開となったものの、その後は下げ幅を拡大する動きとなり、終盤には前日比132ドル安まで下落する動きとなった。



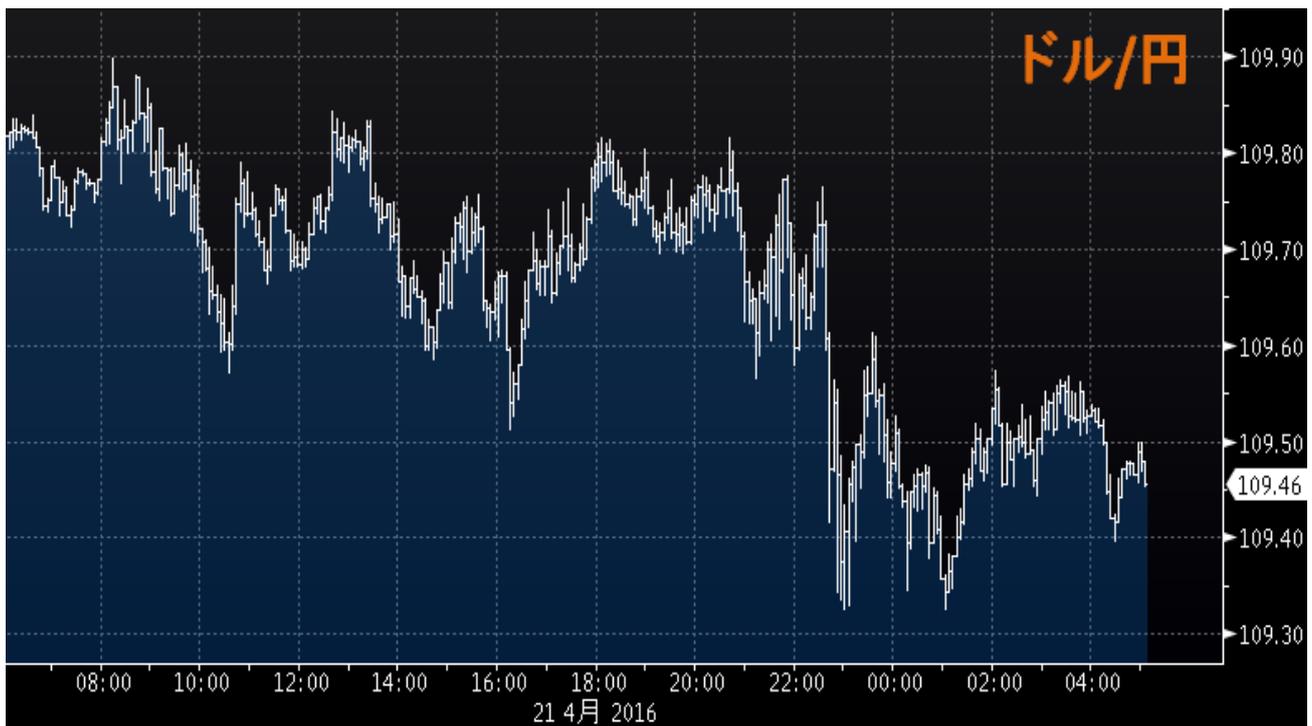
出所：Bloomberg

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	109.53	109.79	109.34
EUR/JPY	123.60	124.96	123.38
GBP/JPY	156.90	158.39	156.63
AUD/JPY	84.74	85.93	84.66
NZD/JPY	75.72	76.59	75.56
EUR/USD	1.1286	1.1399	1.1270
AUD/USD	0.7737	0.7835	0.7733

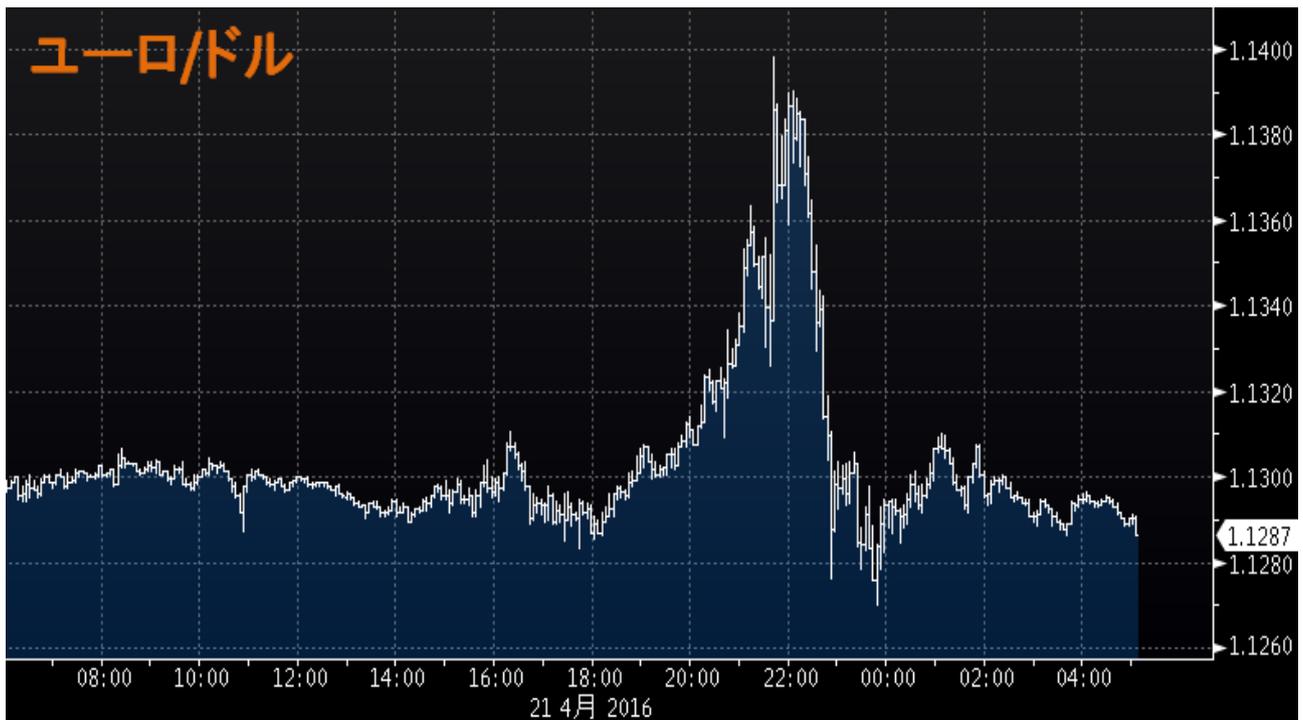
出所：SBILM

《外国為替市場》

外国為替市場は、原油価格が大きく下落する動きとなり、株価も軟調な動きとなったことから、投資家のリスク回避の動きも強まり、ドル円・クロス円は軟調な動きとなった。その後は、新規材料に乏しく、方向感に乏しい展開が続いた。



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。